

感染症対策

世界的に新型コロナウイルス感染症が流行し、品川区近隣でも感染した方が確認されている状況です。保育園では以下の対策を行っています。

保育園で行っていること

- 職員は出勤前に体温を測定し、体調確認を行う。
- 出退勤時、保育中マスクを着用する。
保育中のマスクは、出退勤時のものと変える。
(表情がみえないと子どもが不安になることを考慮し、花粉症や風邪症状のある職員のみ着用としていましたが、緊急事態宣言を受け、全員着用に変更しました。)
- 定期的に室内の窓を開け、換気を行う。
保育時間中は、空気清浄機を使用する。
- 頻回に手洗いをを行う。
手洗い後は全員ペーパータオルを使用して拭く。
- アルコールを使用して、環境整備を頻回に行う。

園児、保護者の方をお願いしていること

- 登園前と受け入れ時に体温の測定。
- 登園時、保護者の方は手指消毒、園児の方は手洗いをを行う。
- 咳等の風邪症状や37.5℃以上の発熱があるときは、ご連絡をさせていただきます。
- 登園前に上記と同様の症状があるときは、登園を控えていただく。

新年度の各クラスの子どもの様子

うみ組

今年のうみ組は女の子4名、男の子8名の計12名のクラスです。慣らし保育が始まって間もなく、緊急事態宣言が発令したため、登園する事が難しい状況となりました。子どもたちにとって安心して過ごせるような環境を整え、スキンシップを通して信頼関係を築いていきたいと思ひます。 加藤

かぜ組

戸外では、身近な春の自然に触れたり、広場で追いかっこなどを楽しみました。室内ではおままごとやブロック、車などそれぞれ好きな遊びを見つけて楽しんでいました。簡単な身のまわりのことにも取り組もうとする姿も見られるので、子どもたちの意欲をさらに伸ばしていきたいです。 吉田

はな組

「自分でやりたい」を大切に、衣服の畳み方、トイレの使い方を一つひとつ保育者と一緒に身に付けています。一つお兄さん、お姉さんになり、わくわくしている気持ちが溢れている子どもたちです。 鈴木

もい組

4月からお兄さんお姉さんの仲間入りになり、少しだけ椅子や机が大きくなった事、散歩帽の色がピンクから紫に変わった事を、一つひとつ保育者に嬉しそうに教えてくれた子ども達です。幼児クラスになった喜びや、自分でやりたい気持ちに共感していき、沢山の発見を子どもたちと楽しんでいきたいです。 小山田

そら組

進級し、そら組での約束事を決めたり、頑張りたいことを聞いたりしました。毎日張り切って生活をしていて、気付いていない友だちがいたら教えてあげたり、食事の姿勢に気を付けたりしていました。また、年下のお友だちにも優しく、困っていると助けてくれる姿も見られ、そら組としての自覚が芽生えているようでした。 増田

たいよう組

年長児になった嬉しさから当番活動や身の回りのことなど一つ一つ意欲的に取り組み始めています。戸外でも、クラス全員で鬼ごっこをしたり、難しいルールのある遊びに挑戦したりと様々な経験を積み重ねながら、思い出に残る1年にしていきたいと思ひます。 谷口



給食

材料 (4人分)

- 鶏モモ肉 4切れ
- しょうが 一かけ
- 酒 小さじ1
- ねぎ 1/2本
- みそ 小さじ1
- しょうゆ 小さじ1/2
- 油 適量

3月の献立から『鶏肉のねぎみそ焼き』を紹介しします。

作り方

- 1.ねぎはみじん切りにする。
- 2.しょうがはすりおろし、酒・みそ・しょうゆ・ねぎと混ぜ合わせる。
- 3.鶏肉に2を混ぜ合わせ、約20分ほどつけておく。
- 4.フライパンに油をひき、両面を焼く

※ 魚でもおいしくできます。

園からのお知らせ

- このたび、国から『土曜日に保育の利用希望がなく保育を提供しない場合は、閉所扱いとする』との通達があり、令和2年4月より土曜日の登園希望園児がいな場合は保育園を休園とさせていただきます。